

ポスターの違いから考えるアメリカと日本の比較

英語班:坂本吉士 園田結子 橋田陽希 安田敬亮

要約

映画のポスターを見ていると、同じ映画でも国によって表現の違いがあることに気づき、私たちはそこに疑問を持ち、アメリカと日本のポスターを比較してみた。その結果、日本のポスターは出演者や物語のあらすじなど、多くの情報が記載されているのに対し、海外のポスターにはそのような情報があまり掲載されておらず、イラストや写真のインパクトが強いということが分かった。このように日本とアメリカのポスターに違いが現れるのは、文化の違いによるものだと考えた。

1. はじめに

海外の映画が国境を越えて日本にもたらされることはあたりまえであり、同様に、日本の映画も海外に広がっている。多くの海外の方々が特に日本のアニメに関心を持ち、ジブリや鬼滅の刃など、たくさんの映画が海外でも公開されている。同じ映画でも国によって表現の違いがあることに注目し、日米のポスターを比較した。その結果、日本のポスターは出演者や物語のあらすじなど、多くの情報が記載されているのに対し、海外のポスターにはそのような情報があまり掲載されておらず、イラストや写真のインパクトが強いということが分かった。その違いから、日本人は、ストーリーの方向性を知ったうえで興味の持った映画を見る傾向があり、海外の人は映画についての情報よりもポスターの絵のインパクトで興味を持った映画を見る傾向があると仮定した。

2. 研究方法

2.1. 研究の目的

同じ映画でも国によって違うポスターの表現について調べ、比較し、その結果映画に対する価値観を突き止め、そのことが異文化理解にもつながる。

インターネットで文献調査を行った。

- 様々なジャンルの映画のうち日本とアメリカで公開されている同じ映画についてのポスターを比較する。
- 日本とアメリカの人目につく場所に貼られた注意書きとたばこのパッケージの特徴を見つけ、比較する。
- 文字が書かれているポスターと文字が書かれていないポスターのうちどちらに惹かれるか、高津高校2年生38名を対象にアンケートを実施する。

3. 結果・分析

アンケート結果は、文字が書かれているポスターに惹かれると答えた人の割合が89.76%と大多数を占めていた。



また、日米の街中にある注意書きの1例としてトイレの注意書きを調べたところ、日本は多言語で丁寧に説明されているのに対し、アメリカはイラストのみの注意書きや、説明が英語のみで書かれているものが多くみられた。たばこのパッケージについては、アメリカはタバコを吸うことがどれだけ体に悪影響を与えるのかが一目でわかるようなインパクトの強い写真を用いている。それに対して、日本は写真などは用いられておらず、文字で書かれている。



4. 考察

日本の映画のポスターではストーリーなどの文字情報が多い説明を好む傾向がある。アメリカのポスターや注意書きの絵はインパクトが大きいため誰にでもわかりやすく、印象に残りやすいように、と考える人が日本よりも多く、衝撃的な写真でも、平気で載せる傾向がある。

5. 結論

ポスターや注意書きについての特徴は、文化的な背景や社会的な背景が影響していると考えられるが、時と場合によって日本でも英語圏でも文字情報が多い場合と絵の情報が多い場合の両方があるので一概には言えない。

6. 参考文献ならびに参考Webページ

喜多直人 英語字幕に関する共通点 <https://laka.co.jp/2021/08/20/1401/>

TABI LABO編集部「これって常識？日本人が海外でびっくりした不思議なこと15選」

<https://www.google.com/url?sa=i&url=https%3A%2F%2Ftabi-labo.com%2F280361%2Ftravel-wow&psig=AOvVaw0bnRopWEdayIICa4nm7fDr&ust=1650528856951000&source=images&cd=vfe&ved=0CAoQjhxqFwoTCNjVwqaZovcCFQAAAAAdAAAAABAD> (参照2021年10月15日)